

令和2年7月28日
(事務連絡)

郡市区等医師会 様

大阪府医師会
(公印省略)

新型コロナウイルス流行下における妊産婦総合対策
「不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査助成事業」について (情報提供)

平素は本会事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、7月16日に開催された郡市区等医師会長協議会でもご説明しました通り、国では令和2年度第二次補正予算において、母子保健医療対策総合支援事業の一環として、標記事業を行うこととなりました。

本事業は、発熱等の感染を疑う症状がなく、新型コロナウイルスに不安を抱えている分娩前の妊婦を対象とし、(1)希望者がPCR検査を行った際に生じた自己負担のうち、20,000円までを上限として助成します(受検は1回のみ)。そのうえで、①原則として、分娩を行うかかりつけ産科医療機関が検査に関し、検査で陽性となった場合を含めた丁寧な説明を行ったうえ、②希望する妊婦に検体採取(唾液も可)を行い、③自院や民間機関で検査を実施したあと、④結果を踏まえて、診断確定のうえ、⑤本人に通知するとともに仮に陽性者があった場合には保健所に発生届を提出いたします。

さらに、(2)検査の結果、陽性反応が出た妊婦に対して、大阪府(及び政令市・中核市)が確保した病院で適切な対応がなされたあと、出産後も含め助産師や保健師などの専門職が訪問や電話によって、ケアや育児等の寄り添い支援を行うというものです。

つきましては、貴会におかれましては、本事業が実施される旨をご了知いただきますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

なお、大阪府より、大阪産婦人科医会に対し会員への周知依頼が行われるとともに、分娩や妊婦検診を実施している医療機関へ直接案内されていますので、念のため申し添えます。

[参考]

大阪府のホームページで事業の詳細が下記URLにより閲覧することができます。

(新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦支援の実施について)

<http://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=38711>

府民向け <http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/boshi/sougoushien.html>

医療機関向け <http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/boshi/sannka-iryoukikan.html>

大阪府では、本事業に関する問い合わせについて、

総合ダイヤル(06-7166-9988・専用)を設けております。

(事務局：救急災害医療課〔TEL06-6763-7003〕)